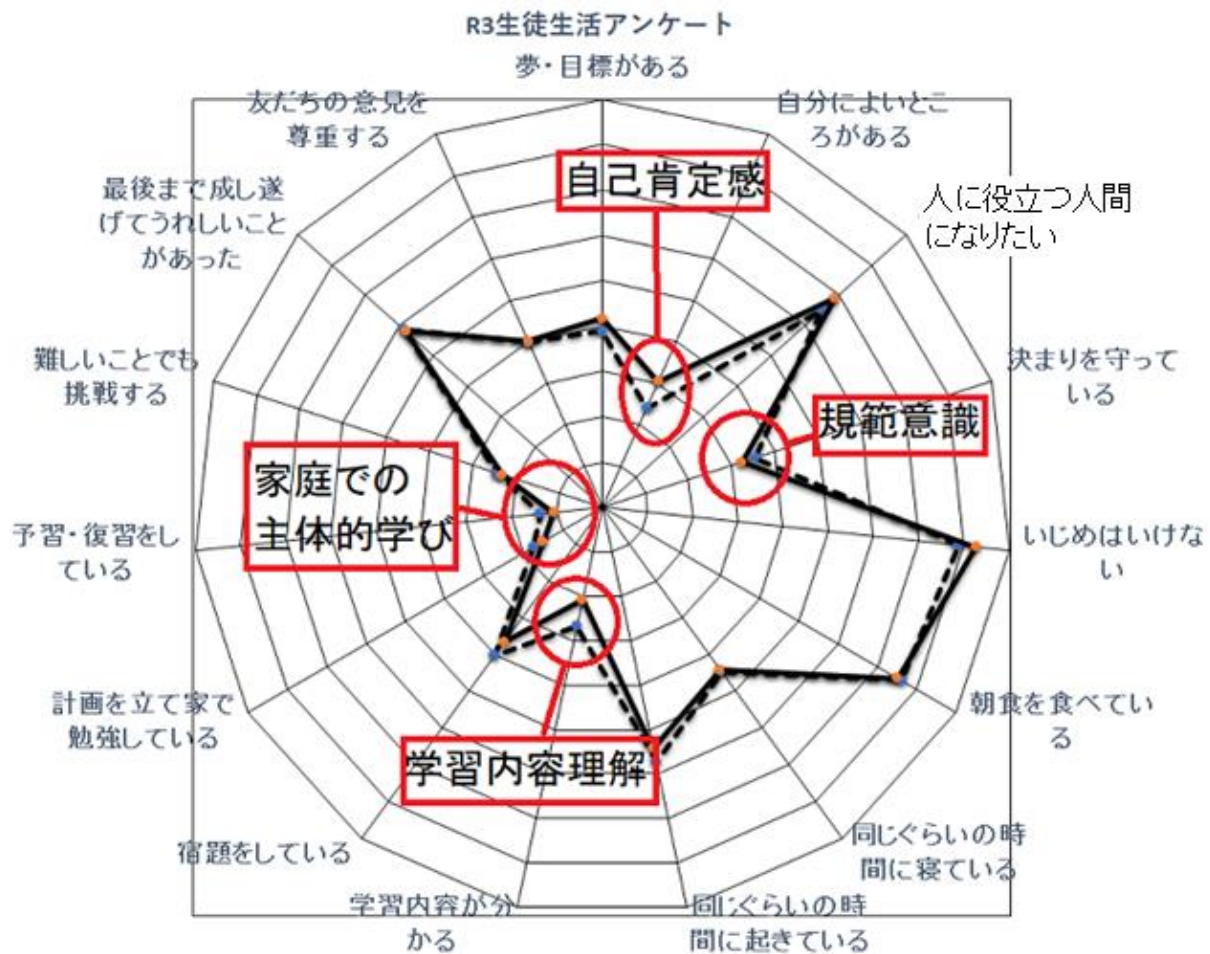




意識を変えよう！



上のグラフは学期ごとに調査している生徒アンケートで、【A：よくあてはまる】と回答した生徒数の割合です。特に「自分によいところがある」「決まりを守っている」「学習内容が分かる」「家で予習や復習など計画を立てて学習している」の項目が低い結果でした。この結果から七尾中学校生徒に育んでほしい力が見えてきます。

- 自分自身に自信をもつ。
- 自分でしっかり考えて実践する。行動する。
- 学びに向かう姿勢をもつ。

上記の力を身に付けるために、まず取り組んでもらいたいことは「行動目標」を設定することです。「結果を目標」とするのではなく、「自分の行動を目標」として立てて下さい。例えば、「テストで80点以上をとる。」あるいは、「部活動の〇〇大会で優勝する。」という目標は「結果の目標」です。これは、自分の力だけでは達成できない場合も

あります。その時のテストの難易度や相手チームの力にも左右されます。つまり「結果」は、自分の力だけでは変えることができません。

これに対して「行動目標」、例えば、「毎日30分家で宿題以外の勉強をする。」「毎日、家で腹筋運動を30回する」などは自分の意志や努力で達成することができます。まずは、「行動目標」を立て、達成したらスモールステップで少し上の目標に挑戦していきましょう。そして、この少しの進歩が自分の自信に繋がると思います。

次に「主体的」に行動するようにして下さい。主体的とは、言われたこと、指示されたことを指示されたとおりにこなすだけでなく、自ら考え、判断し行動することです。目の前の課題に対して自分なりの考えをもち、その考えを友達と交流し合いながら課題解決に挑戦し、その過程で喜びを感じて自信に変えていく。こんな経験を家庭学習や授業、部活動などの学校生活の中で積み重ねてください。この積み重ねが、創造性を育み、新たなものを創り出す力に繋がると考えています。これらの行動が学びに向かう力であり、規範意識の向上になります。3年生は次のステップに向けて、1・2年生は新たな学年に向けて、さらなる成長を期待しています。



【心に火を灯すアートの役割】

3学期始業式に校内書初めコンクールを行いました。作品を完成させて達成感を感じながら、他の生徒の作品を鑑賞して「上手だ」「味がある」などの感想を持ったと思います。書道だけでなくアートには自分の内面を表現し、視覚化することで充実感を持ったり、自分の心を軽くしたりするはたらきがあります。また、作品を鑑賞することで、美しい作品に感動するだけでなく、日常生活で意識していない問題などを深く考え、自分自身の在り方や社会の姿を捉えなおす機会となることもあります。このようにアートには、心の癒しとなったり、ものごとを深く考えたり、自分の内面と外の世界をつないだりする役割があると思います。また、創造力を発揮してアート作品を

創ることは、新しい、世界で唯一無二のものを創ることになります。残念ながらアート作品を創る時間は、なかなか作れないと思いますが、作品を鑑賞する時間を作ってみてはどうでしょうか。



1年生金賞

3年生金賞

2年生金賞

【校内書き初めコンクール 優秀作品展示】

※新型コロナウイルス感染症が、拡大しています。学校においても感染症対策を講じながら教育活動を行っています。再度、生徒の登校について、発熱や風邪の症状がある場合、同居の家族においても同様の症状がある場合は、まずは登校を控え、病院等で受診をお願いします。

【各種大会 表彰伝達】

【第56回 石川県アンサンブルコンテスト12月26日】銅賞 フルート三重奏

【第45回石川県中学校インドアソフトテニス大会1月8日】男子団体 優勝

【七尾市教育委員会からのお知らせ】

～親と子のなんでも電話相談室～

Let's call.. オアシスライン

TEL 0767-52-0783 受付時間: 13:00~16:00(月曜~金曜)

相談内容: 悩んでいること、困っていること

*匿名でのお電話で構いません。秘密は守ります。 ~オアシスライン担当~

